

広島県公立大学法人理事長 様  
県立広島大学長 様  
叡啓大学長 様

※分かり易くするため、  
記入文字は赤字にしております。

所在地(〒) ○○○-○○○  
○○市○○区○○町○-○  
名 称 ○○市  
代表者職・氏名 市長 ○○ ○○ ㊟

次のとおり貴法人教職員に講演・委員就任等を依頼します。

<input checked="" type="checkbox"/> 新規 ・ <input type="checkbox"/> 継続	
区 分	内 容
就任者職・氏名	所属: 県立広島大学生物資源科学部生命環境学科 職: 教授 氏名: 庄原 太郎
団 体	○○市
就任する役職名等	○○○○検討委員会 委員
場 所	○○市○○区○○町○丁目○-○ ○○○○会館
任 期	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
依頼業務・職務の内容	報酬・謝金・旅費 支給の有無
	該 当 区 分
	事務従事日数 (時間等)
	承認の回答書
担当者 連絡先	

【報酬・謝金】  有 .....7,000円  無  
【旅費】  有 .....380円  無

国又は地方公共団体の機関, その他の団体からの委嘱を受けて, 講演, 講義等を行う場合  
 依頼教職員に関連のある国, 他の地方公共団体又は公共的団体の職を兼ね, その職に属する事務に従事する場合  
 大学との連携上, その地位を兼ねることが特に必要と認められる上記以外の団体(営利目的のものを除く。)の役員又は職員の地位を兼ね, その事務に従事する場合  
 その他, 著しく公益性が高いと認められる職を兼ね, その職に属する事務に従事する場合

.....2回(月・年・期間内), 1回あたり.....2時間程度

必要(返信用封筒の同封にご協力ください。)

〒○○○-○○○ ○○市○○区○○町○丁目○-○  
○○市役所○○課 県大 太郎 TEL: 012-345-6789

どのような委員会の委員なのか分かるように具体的に委員会等の名称及び職名の記載をお願いします。  
また, 設置根拠・構成員名簿の添付をお願いします。

【添付書類】 《講演の場合》実施内容, 主催者・参加者が分かるもの(開催要領等)

《審議会委員等の場合》設置根拠, 構成員名簿

※以下は, 本法人使用欄ですので記入不要です。

許可申請届出書(兼業対象の教職員が記入)

上記講演・委員就任等の許可を申請します。

従事形態  所定労働時間内  所定労働時間外

令和 年 月 日 氏 名 印

貴法人等から依頼のあった件について, 差し支えありません。

令和 年 月 日(許可日)

広島県公立大学法人理事長  
県立広島大学長  
叡啓大学長

※以下は、本法人記入欄ですので記入不要です。

(裏面)

(兼業許可を申請する教職員が総務課提出時に記入)

兼業先への移動時間及び移動方法 (具体的に記入すること)

◆チェックリスト (兼業許可を申請する教職員が総務課提出時に記入)

チェック項目	チェック欄
<b>1. 申請書について</b>	
●申請書の項目は全て記入がなされているか。	
●《講演の場合》実施内容, 主催者・参加者が分かるもの(ポスター等)は添付されているか。	
●《審議会委員等の場合》設置根拠, 構成員名簿, 兼業一覧表は添付されているか。	
<b>2. 委員就任等従事の要件について</b>	
●本務の遂行に支障はないか。	
●当該委員就任等によって, 法人職員としての信用を傷つけるおそれがないか。	
●学術研究の向上または地域貢献に資するものであるか。	
<b>3. 服務について</b>	
●兼業一覧表に記入した, 往復に要する時間を含めた職務専念義務を免除する時間の合計が, 概ね年間56時間以内であるか。 ※ ただし, 国, 地方公共団体その他の公共的団体, 及び本学と連携する営利企業等から依頼を受けて行うもので, 兼業許可者(理事長又は学長)が必要と認めるものについては, この限りではありません。	